

第2次橋本市長期総合計画 後期基本計画策定にかかるワークショップ

# 第1回 はしもとの未来を考えるワークショップ



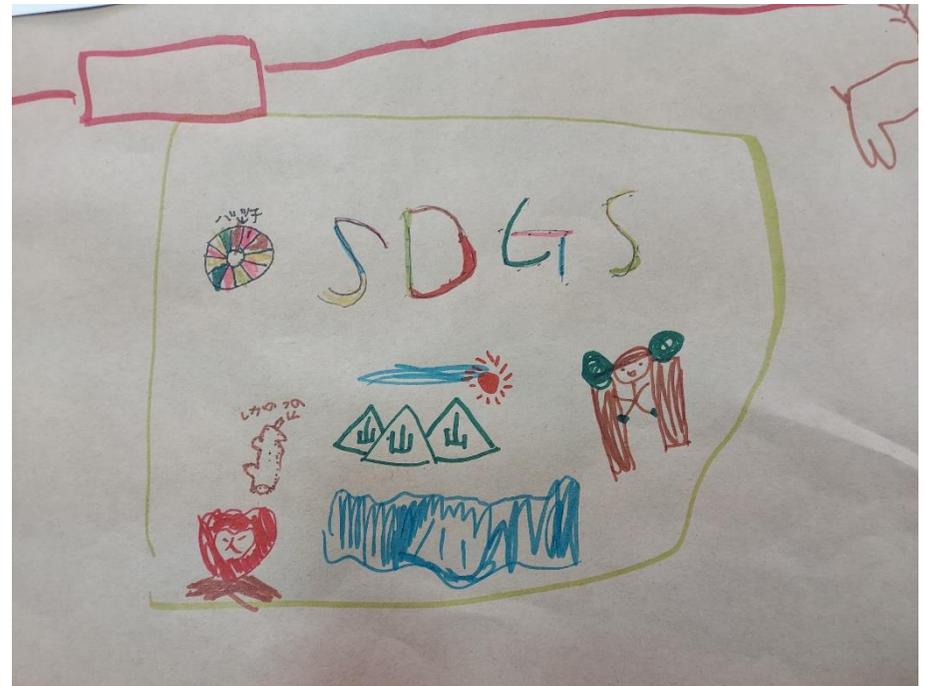
令和4年6月11日 ワークショップ まとめ



# 目 次

---

1. ワークショップの概要 .....	1
2. ワークショップの手法 .....	2
3. ワークショップの内容 .....	4
4. アンケートの結果 .....	12



# 1. ワークショップの概要

## (1) ワークショップの目的

橋本市では、「第2次橋本市長期総合計画 後期基本計画」の策定にあたって、多くの方々の意見を把握し、計画に反映させるため、「ワールド・カフェ」方式による語り合いを中心としたワークショップを実施しました。

## (2) ワークショップのテーマ

橋本市が今よりも  
もっと良いまちになるために  
すべきこと、できること



## (3) ワークショップのプロセス

今回のワークショップは、明確に検討内容を設定して開催しました。

実施については、「語り合い」を中心とした「ワールド・カフェ方式」と呼ばれる手法を用いました。



## 2. ワークショップの手法

### (1) ワークショップとは

ワークショップとは、先生や講師から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加したり、言葉だけでなくからだやこころを使って体験したり、相互に刺激し合い学び合う、グループによる学びと創造の方法です。

今回は「ワールド・カフェ方式」という手法で実施しました。

### (2) 「ワールド・カフェ」とは

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた、話し合いの方法の一種です。

### (3) 特徴

- アイデア出しをする際に効果的な手法です。
- 年齢や職業にとらわれない参加者同士の自由な対話を行えます。
- 本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話が可能です。
- 自分の意見を否定されず、尊重されるという安全な場で、相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝えることにより生まれる「場の一体感」を味わえます。



## (4)まとめシート

語り合った意見はまとめシートに記入していただき、みんなで共有しました。

まとめシートには、橋本市に抱いている、昔のイメージと今のイメージを一人ひとりが思いつくままに、自由に意見を書いていただきました。

# HASHIMOTO まちづくりシート

第2次橋本市長期総合計画 後期基本計画策定にかかるワークショップ

第1回 WS 22.06.11

橋本市へ“昔、抱いていたイメージ” キーワード ( )

(文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください)

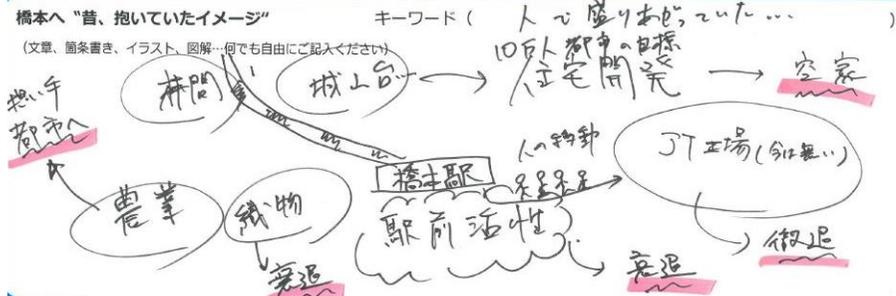
橋本市へ“今、抱いているイメージ” キーワード ( )

(文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください)

### 3. ワークショップの内容

#### ■“ミライ提案シート”の内容

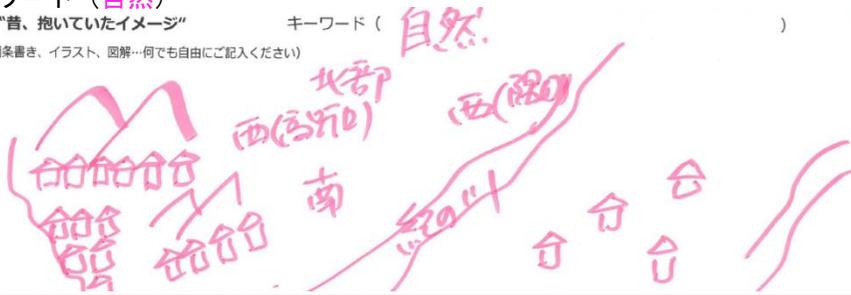
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
1	キーワード ( ) (少子高齢化、老人が多い) ⇒古くは考えられない 思っていたよりか、早く人口が減った	キーワード ( ) いかに発展さすか？
2	キーワード (つながり) ・活気ある ・外あそび ・商店街 ・大人も子どもも集う所 (祭、井戸端会議)	キーワード (防犯) ・スマホ、ゲーム ・荒れた畑、空き家 ・未婚、人口の減少 ・便利、補助 (¥) ・遊ぶところが少ない ・機械、車
3	キーワード (自然) 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” (文章、簡条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください) キーワード (しせせ) 	キーワード ( ) 橋本へ“今、抱いているイメージ” (文章、簡条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください) キーワード ( ) 

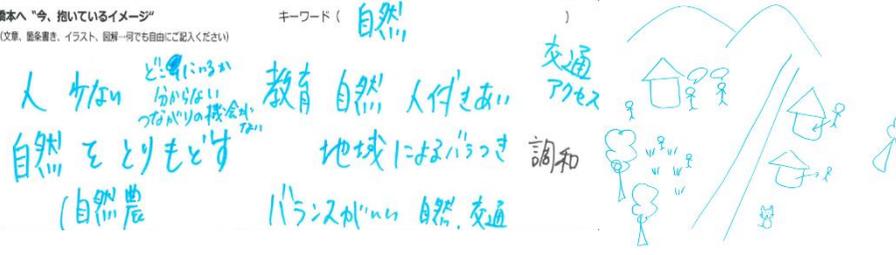
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
4	キーワード（自然、産業、つながり） <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を活かして、産業も栄えていた？</li> <li>・オリンピックの人も輩出（自然を活かして）</li> </ul> 	キーワード（少子、空き家、獣害、若者が帰ってこない、 <u>便利</u> ） ←不便はない <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てには良いけど、大学がないから子供が出て行ってしまふ。仕事の選択肢が少なそう（都会の方が多い）。</li> <li>・子供が地域の人と接する機会が少ない？⇒主体性が育ちにくい？               <ul style="list-style-type: none"> <li>↑ かかわりしろが少ない。子ども・若者が主体的に動ける場の提供</li> </ul> </li> </ul>
5	キーワード（ ） <ul style="list-style-type: none"> <li>・家長制度</li> <li>・相続税の改正</li> <li>・見合制度が無くなった</li> </ul> } 橋本市に長男がいなくなった	キーワード（ ） <ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚しない人が増えている</li> <li>・生産人口が減っていく。働くところが少ない。</li> </ul>
6	キーワード（つながり、ご近所付き合い） <ul style="list-style-type: none"> <li>・外で子どもがいっぱい遊んでいる</li> <li>・知らない子とも一緒に遊べる</li> <li>・ご近所で助け合いながら、生活していた</li> <li>・お互いさまがあった</li> </ul>	キーワード（高齢化、少子化） <ul style="list-style-type: none"> <li>・外で遊んでいる子どもが少ない</li> <li>・空き家、荒れ地が増えた</li> <li>・人とのつながりが減った</li> <li>・スマホやゲームで遊ぶ子が多い</li> </ul>
7	キーワード（人で盛り上がっていた…） <p>橋本へ“昔、抱いていたイメージ”</p> <p>（文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください）</p> 	キーワード（ <u>情報発信の強化</u> ） <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>発展させる特徴</u>が思いあたらない</li> <li>・<u>子育ての手厚いサポート</u>があるけど、発信力不足</li> <li>・<u>災害（台風、地震など）の危険は小さい</u>（県内で）</li> <li>・<u>きのくに子どもの村学園へ入学で面白い移住者</u></li> </ul>

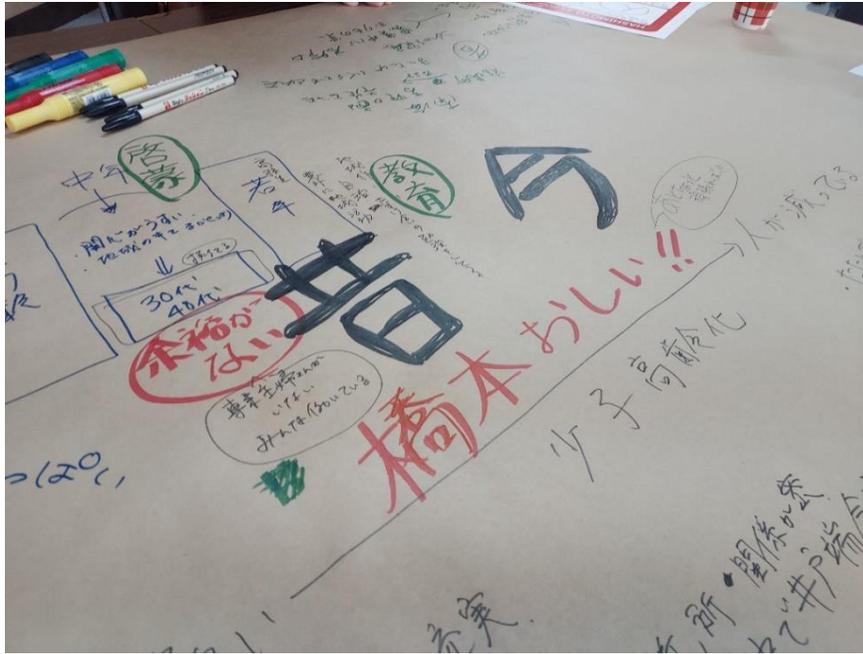
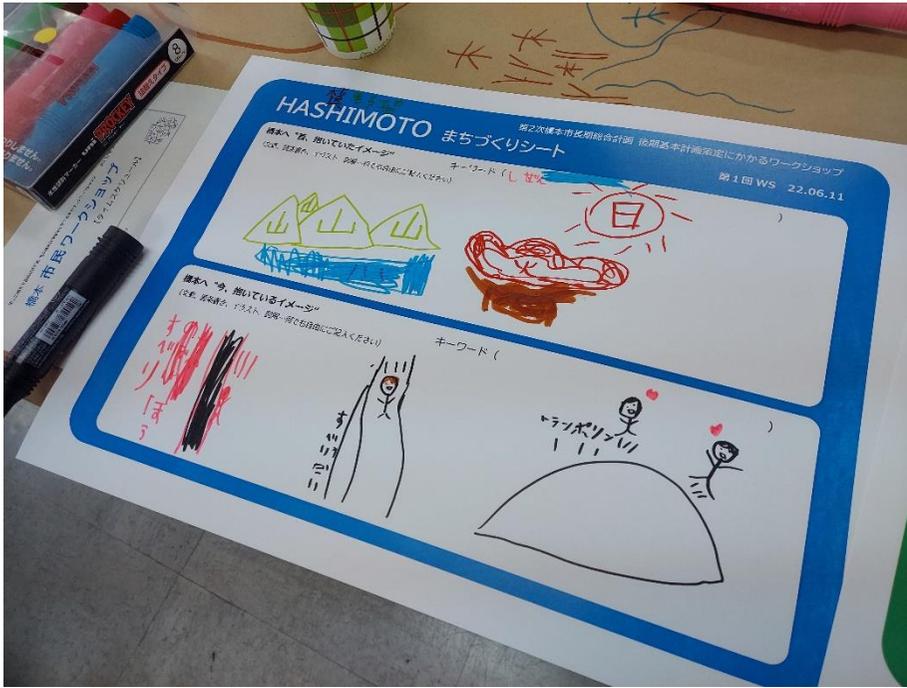
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
8	<p>キーワード（人・人・人）            駅前、商店街、田畑・住宅地⇒沢山の人、<u>活気</u>、あいさつ            山、紀の川、豊富な果樹、野菜</p>	<p>キーワード（高齢化、人口減少）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前 しょぼい。さびれている。淋しい。 <u>橋本駅、林間駅の再開発</u>              駅は橋本市の顔</li> <li>・商店街 消滅</li> <li>・農業（市のシンボル<u>柿</u>）の将来性、永続性 赤信号（JA、市役所に農業              従事実働部隊を</li> <li>・自治会運営のこれから、行政の介入必要。              区長なり手がいないーくじびき              区費の集金→振込 却下              仕事簡便—若者にも引き継いでもらえる工夫、形態</li> <li>・手厚い子育て支援業良さをアピールしていない、伝わっていない</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓            広報に工夫（移住者から発信）            ↓            若者世帯定住促進</p>
9	<p>キーワード（市民協働について開陳）            新興住宅街の開発で税入増 温故知新で“情”があった            紀北地方の観光資源は大（高野山への玄関に）            NPO 法人でインバウンド事業を導入するにも行政との一体感が出せず</p>	<p>キーワード（市民協働）            少子高齢化による人口減少</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>税収減による地方自治体の財政難</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>加えて生活様式の多様化で行政サービスを求める（増）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>負のスパイラル現象です</p> <p>橋本市における「橋本市協働の基本指針」策定            （平成 20 年 5 月・前木下市長時）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>行政主導型から協働型への意識改革が浸透していないのが現状</p>

No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
10	キーワード（市民協働について開陳）	キーワード（ ） はぐくむ条例（市の憲法） “福祉”を核とした政策間連携 具体的事例 三世代交流事業で“元気”を活性化 デジタル社会における高齢者格差解除事業（スマホ、パソコン 相談室開設）
11	キーワード（ ） 農村・農業の推移、織物工場—商業域 人口減 織物工場域—商業域 昼間人通りなし 南海電車開通と地域変化 人つながりない 団地増、人口増流入→子供市から流出 駅前発展してない—商業地バラけまとまりない	キーワード（ ） 橋本市の中心になるものない。アピール不足 移住してきた人 Uターン組 地域の良さをもっとみつける 災害心配ない、自然が豊か、など 教育もっと 継続性ない いろんな人を呼びこむ 今後どこに発展性をみつけるか → 見つけものを深化さす方向へ コーディネート力を育てる
12	キーワード（自然豊か・大阪のベッドタウン・公共交通機関の役割） ・持家確保（郊外ベッドタウン） ←選択肢は少なかった （ができる場所の為（大阪は買える値段が高かった為）） ・生活第一で仕事場に通勤時間（1h～2hかかってもがまん） ・（転勤族、家帰ってねるだけの場所、単身ふにん←住居場所確保） 週1日だけの	キーワード（自然・長寿社会に対応する街をめざす） ・老人が増加→健康で豊かな老後がすごせる町→インフラの再構築 ▲公共交通機関の見直し ・年金で豊かな生活ができる町をめざす ・家賃無し、生活費やすい、長寿化社会で健康的なライフサイクル生活が可能 な町
13	キーワード（ ） 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” キーワード（ ） （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください） <i>夜が暗い、おそろ、 排ガス臭い 子どもが遊べる場所が少ない。 工場が多くて危ない。家のまわりが（大型トラック 工場 おそろ</i>	キーワード（ ） 橋本へ“今、抱いているイメージ” キーワード（ ） （文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください） <i>コンビニがある。 イン-ネットが充実した。 サグスタが充実した 引きこもるには最高かも？ 地球の悪力は？ 料金が安くなった パーティ おそろ おそろ おそろ</i>
14	キーワード（大人の感覚） 毎夜、飲んで帰ってきても、仕事と祭りに 忙しそうにしている	キーワード（脱出） 提案しても通らすぐちっている（説明能力、企画能力がないだけ？） 紀の光台に <u>粒子線治療施設</u> つくるくらい大きなことをやって下さい

No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
15	<p>キーワード（<b>住民の感覚</b>）</p> <p>隅田、城山台、高野口、市脇、清水、 まったく同じ地域というかんじがない</p>	<p>キーワード（景色）</p> <p>あかの台が増えた 高野口の倉庫が更地→住宅に変わった （工場）</p>
16	<p>キーワード（<b>衰退</b>）</p> <p>橋本へ“昔、抱いていたイメージ” キーワード（<b>衰退</b>） <small>（文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください）</small></p> 	<p>キーワード（実行力）</p> <p>① やっぱりその通りになった ② 実現力がない集団</p>
17	<p>キーワード（<b>人</b>）</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工が多かった・活気があった</li> <li>・人とのつながりが多かった</li> <li>・地域のぎょうじが多かった</li> </ul>	<p>キーワード（さみしくなった。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩いて行ける店が少なくなって、いどばた会議がなくなった</li> <li>・空家が増えた</li> </ul>
18	<p>キーワード（13年前、お嫁に来た時はもっと子どもが多かった！）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頑張っている人になかなか出会わなかったが……</li> <li>住めば都で、頑張っていたら、すてきな人にたくさん出会うことができた</li> <li>・外に出ること、大事！！</li> <li>・一歩ふみ出せる行事があれば良いなあ～</li> </ul>	<p>キーワード（教育・啓蒙・意識改革）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・13年前にお嫁に来ましたが、とても住みやすいです！</li> <li>・自然が豊かですばらしいです！</li> <li>・子どもたちには、まちづくり、地域の助け合いの<b>教育を！</b></li> <li>・そのお手本になりたい世代が忙しく余裕がない←労働・経済（何から手をつければ）</li> <li>・高齢者・世代の方々の地域活動に対する<b>意識改革</b></li> <li>・<u>全世代が住み続けたい橋本市になるよう、知恵を出し合う、その場の創出</u></li> </ul>
19	<p>キーワード（大阪に通勤できる田舎）</p> <p>自然豊かな暖かな気候</p> <p>↓</p> <p>意外に冬は寒い</p> <p>もっと海の幸が食べられると思ってた→松源で魚の価格に驚く!!</p>	<p>キーワード（人口の減少）</p> <p>良いものがたくさんあるのに 外へのアピールがちょっと残念</p>

No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
20	キーワード（町作り・市づくり） 橋本市と高野口町が合併した頃は、 10万都市ということを記憶している ので、交通機関等々も発展すると願っていました。	キーワード（高齢者問題） 人口の増減（くいとめ!!） 高齢者が多く、特に独居の人々に温かい サポートを望んでいます。
21	キーワード（自然） 橋本へ“昔、抱いていたイメージ” <small>（文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください）</small> キーワード（自然） 	キーワード（ ） 何を行うにも「担い手不足！」
22	キーワード（ワイワイ） JR・南海・バス等が何とか ネットワーク化していた	キーワード（ ） 空き家問題
23	キーワード（ ） 教育も、地域と一緒に活動	キーワード（ ） 教育も労働環境主体になっている
24	キーワード（変わっている過程 いなか） 30年前転居して、夜ねるだけ 新興住宅地が拡大し若い世代が転入 <u>0才児保育なし。学童自主でたいへんだった</u> 子どもがたくさんいた 子育て環境整ってきた!!	キーワード（未来もさく中） 退職して、自然豊かな橋本市に愛着→自分のまちよくしたいと感じるよ になった バス路線など不便になってきた。これから高齢になり不安 空き家がふえて老齢代 →空き家を子育て世代入居してもらえないようにできないものか

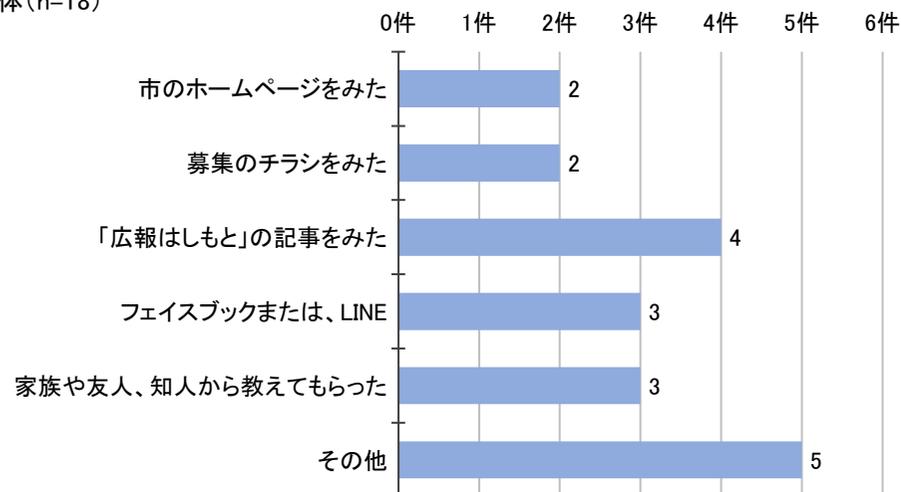
No.	橋本へ“昔、抱いていたイメージ”	橋本へ“今、抱いているイメージ”
25	<p>キーワード（人 自然）</p> <p>にぎわってる！ 人がいる！</p> <p>自然、産業、田舎</p> <p>川 山 植物 宿 織物</p> <p>おまつり</p> <p>自主的</p>	<p>キーワード（自然）</p> <p>橋本へ“今、抱いているイメージ” (文章、箇条書き、イラスト、図解一頁でも自由に記入ください)</p> <p>キーワード（自然）</p> 
26	<p>キーワード（子供）</p> <p>夕方、子供の声が近所で聞こえた</p> <p>街に人が歩いていた 祭り 子供会 行事</p>	<p>キーワード（高齢者）</p> <p>活気がない</p> <p>人が歩いていない。空家 ふれ合う行事がない</p> <p>若い家族が少ない</p> <p>空家</p> <p>ふれ合う行事がない</p> <p>高野山への玄関口橋本</p> <p>南海橋本駅からのルート</p> <p>車で高野山への入口化</p> <p>↳高野山までの車道の拡張</p> <p>入口としての商業施設 etc</p>
27	<p>キーワード（交通・生活）</p> <p>バスが走っていた</p> <p>買物が手軽だった</p>	<p>キーワード（車社会）</p> <p>車がないと（生活できない 買物もできない）</p> <p>子育て支援（お金・住まい）</p> <p>「子育てするなら橋本市」の実現・政策</p> <p>全ては人</p> <p>ベッドタウンの強みを生かす</p> <p>お金 市・政の支援</p> <p>住まい 空家のイノベーションによる安価な不動産←市の支援</p>



## 4. アンケートの結果

### ① 今回のワークショップが開催されることを何で知りましたか。

全体 (n=18)



### ② 参加しようと思ったきっかけを教えてください。

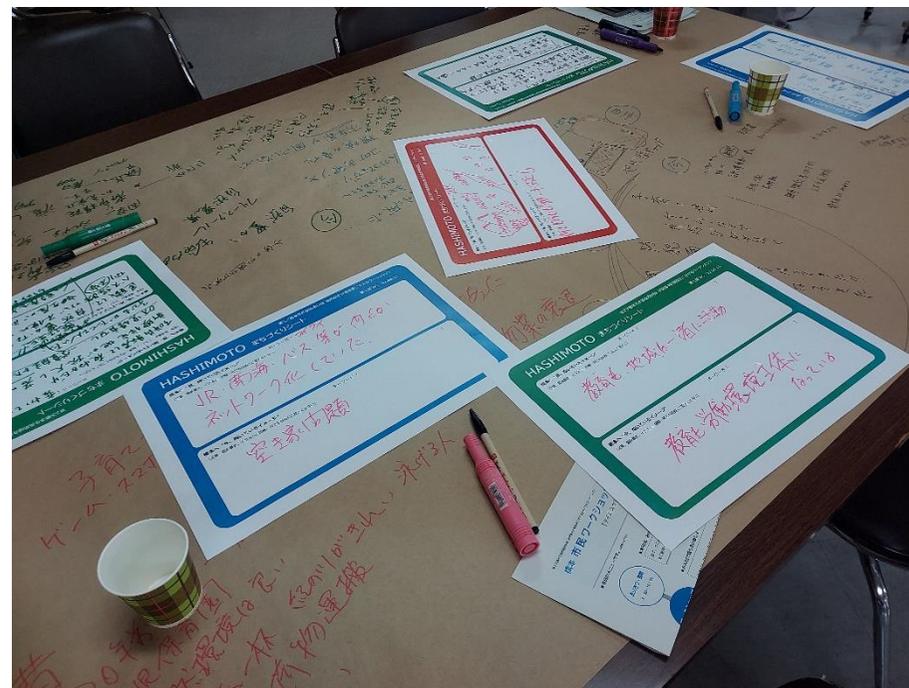
まちづくり地域おこしに興味があったから。
橋本市について、いろいろな方のお話を聞きたいと思ったから。
橋本市が心配だから。
たくさんの方とお話ししたいと思った。
橋本の町づくりがどのように行われるのか、知りたいと思ったから。
他の人が橋本での暮らしをどう感じているのかも知りたいから。
はぐくむ条例の市民意識の向上
橋本市を発展していくための一員になればと願っています。出生率より高齢者が増加しているので、転入してもらえる市づくりをと思い参加させていただきました。
橋本市のことを考えるきっかけに
どんな方と出会えるのか楽しみ
橋本市の未来をみんなで見たいと思ったから。
橋本市に愛着を持ち始め、これからずっと住み続けるには、自分ができることをしたいと思うようになった。
橋本市に対する意見を多くの人から情報収集したいから。
橋本市の未来に興味があったので参加しました。素敵な橋本市がより素敵になりました。
いろいろな人のいろいろな意見を聞きたかった
橋本市がもっと住みやすい生活しやすい市になって欲しい。活気を感じられる住環境となって欲しい。皆さんはどのように思っているのか知りたいと思い、参加させていただきました。

※個人が特定されると思われる回答は除外しています。

③今回のワークショップについて、ご意見やご感想があれば教えてください。

今日来てる人で（行政の人も）、ご飯食べたり飲み会してもよいですね。つながりが広がり、深まりますように。
平木市長さんのお話が聞けてうれしかったです。
地元に住んでいて気が付かないところが聞けたり、地域の方に見守っていただいていることがわかり良かった。
若い人の意見が聞けて良かった
すごく楽しくお話が出来て、とても勉強になりました。
想像していた以上に楽しく、世代・性別が違う方と語り合う事がこんなに楽しいとは！！もっとこんな機会が増えていくといいなと思います。
行政が策定に反映している（意見が）実感が肝要。プロセスから公開（ガラス張りに）実施（実行）まで
和気あいあいとしていて楽しかったし、知らなかった橋本のことを知れてよかった！
色々な立場や、背景の方とお話しできてよかった。昔の橋本のお話が聞けて、歴史がわかった。2回目のワークショップが楽しみです。
自分の地域のこと以外のことを知るきっかけになり、未来の橋本市について、いろんな方の意見が楽しくワイワイしながらフラットに聞けて、今後自分がどんなことをしていけば、未来の橋本市につながるのか、イメージが出来ました。
大変良かった。
とても良い取り組みだと思います。もう少し周知活動をしてほしいです。私もまた多くの人をお誘いしたいです。
参加させていただくことで、土地への愛着が増す取り組みと感じました。より多くの方へ参加してほしいと思います。長く住んでおられる方々の「昔の橋本」の話がとても楽しく聞かせていただきました。土地への思いを感じられました。また参加させていただきたいと思います。
いろんな人のいろんな意見を聞いた
参加者の居住地と職業によって、町の見え方が全く異なっていることを実感しました。とても面白いです。
市民協働の基礎固めが出来ないうちに、新しい施策を構築することに抵抗を感じる。
2時間がすぐに過ぎ、語り尽さないくらいだった。楽しいトークだったので次回も楽しみです。本日はありがとうございました。
進行がとても参加しやすい形になっていて良かった。住民同士がつながる機会になっていると思う。参加しようと思ったきっかけや期待が満たされた感覚です。運営の皆様、お疲れ様です。ありがとうございました。
多世代の方が集まって良かった。
特に女性が多く、いろいろな視点があり、長期的・多面的・根本的な思考ができた。

※個人が特定されると思われる回答は除外しています。



第2次橋本市長期総合計画  
後期基本計画策定にかかるワークショップ  
第1回 はしもとの未来を考えるワークショップ

---

発行年月：令和4年6月

橋本市 総合政策部 政策企画課

〒648-8585 和歌山県橋本市東家一丁目1番1号

TEL：0736-33-1111

FAX：0736-33-1665